

# 文化七尾



第50号



## 新春に贈る



七尾市文化協会  
会長 橋元 道彦

### 歴史と伝統

民族や社会、小さな町や村にも

一つひとつの家族にだって

歴史と伝統がある

必ずある

私達はそれぞれその集まりの中で

精一杯 より佳い生き方をしたいと

懸命に生きている

先人が創ってくれた風習習慣

生きる心構えがそれぞれのものである

当然、私たち文化協会、各団体にも

歴史と伝統がある

その佳く生きる心構え “精神” を

しっかり創っていかう

# 文化協会賞

長年の文化功労者として表彰された皆様



【文化賞】  
香島津短歌会  
橋本百合子氏

香島津短歌会に入会して33年、歌集「能登茜」等の編集や会の副会長を務めるなど中心的な役目を果たす。また、当協会主催事業「七尾文芸のつどい」等の選者として大会の運営にも貢献している。昭和60年6月、個人歌集「旅抱」発行。



【文化賞】  
七尾まだら保存会  
高木仙十郎氏

昭和30年七尾まだら春風会に入会、林一郎氏に師事する。その後七尾まだら保存会に所属し音頭、合唱の唄い手として主導的役割を果たす。また組織の中心として後継の育成、保存伝承、観光振興に尽力する。レコード、CD収録の美声は全国に知られるところ。



【文化賞】  
青柏民謡会  
坂本 勝子氏

昭和58年青柏民謡会に入会。唄い手として精進する傍ら、維持・管理係の長として会をまとめてきた。また、音楽部門運営委員会にも長年尽力するなど多大な功績を残す。七尾美術作家協会会員でもあり、日本画や書にも造詣が深く受賞歴も多数。



【文化賞】  
七尾美術作家協会  
古田 秀鵬氏

昭和50年七尾美術協会創立から、七尾市美術展の運営委員実行委員等を務め、現在も常任理事として、市美展、協会展、チャリティー展に尽力する。文化勲章受章者（故）高木聖鶴氏に師事、日本書芸院展「特別賞」、読売書法展「特選」。朝陽会理事、石川県書道協会参与。



【文化賞】  
七尾茶道会  
須曾 宗裕氏

昭和56年七尾茶道会結成以降月釜を懸け、茶道の普及と隆盛に貢献する。また市内の高校や文化センターで指導するなど、後継者育成にも尽力した。茶歴60年、指導歴45年。平成2年表千家教授取得。平成29年表千家喜寿表彰受賞。

## 平成三十年新春の集い

七尾市文化協会の「平成三十年新春の集い」が、去る一月十三日(土)に会員等二三二名が参会し、和やかに開催されました。

今年、日本剣詩舞道静山流 工口静春月社中による祝賀舞「七尾の心」の熱演で幕を開け、橋元道彦七尾市文化協会長が、伝統と個性、市民への心の三つの言葉を挙げて「九十団体で新たな伝統をつくりたい」と挨拶。続いて、岡野崇七尾市副市長ほか来賓祝辞後、荒川一義七尾市議会議長が乾杯の発声をし、今年一年の活躍を祈念しました。

アトラクションでは、ピアノの演奏、民謡と祝賀の舞台が催され、宴の締めには七尾まだらを参会者全員で唱和し、会員相互の親睦を深めました。





【功労賞】  
城山民謡会  
森 マサミ氏

昭和54年に城山民謡会に入会。会の舞踊部長補佐として会員の指導、育成に尽力する。自らも踊り手として、石川県民謡協会民謡祭などの舞台に年間を通じて定期的に出演する。また市内療養施設でのボランティア活動にも尽力する。



【功労賞】  
吟道錦城流七尾城山詩吟会  
越 始 城 氏

昭和59年吟道錦城流阿良町教場に入会。総本部主催・共催九月十三夜陣中の作全国詩吟大会、北陸三県詩吟剣詩舞道大会などに率先して参加するとともに、事業の運営、会員の指導育成にも大きく貢献している。吟道錦城流師範、七尾城山詩吟会副会長。



【功労賞】  
宝生流馬縹同門会  
古 崎 昇 作 氏

宝生流馬縹同門会に入会して45年、謡曲に精進する。石川県官庁実業団能楽大会に連続出演するほか、当協会主催事業などの会運営役員として、会計や組織渉外役をするなど会の発展に寄与する。



【功労賞】  
紅鶴会  
藤 澤 久 江 氏

昭和52年踊り教室「紅鶴会」を発足、以来代表を務める。金沢城二の丸御殿改修工事記念や県大民謡祭等に出演、その他ボランティアで各施設を定期的に訪問するなど、民謡舞踊の普及に尽力する。民謡民舞千代美会副会長。



【功労賞】  
七尾まだら伝承会  
初 見 沢 子 氏

昭和63年に入会、踊り一筋に現在に至る。平成24年より踊りの部長として会員を指導、副会長を務める。また公民館への出前講座や県外の民謡会で講師をするなど「七尾まだら」の普及に貢献している。

### 橋元道彦 会長 祝「七尾市文化賞」受賞

昨年十一月三日、「平成二十九年度七尾市文化賞・産業賞贈呈式」が挙行され、当協会会長 橋元道彦氏が文化賞を受賞されました。

長年にわたり音楽、美術、その他文化の他方面で文化振興に寄与され、その功績が評価されました。

事業名	日時	主催者・会場名	内容
きものの集い	2月25日(日) 11:00~14:30	主催 きもの文化を楽しむ会 会場 和倉温泉 あえの風	タンスの中のきものに光を当てましょうを合言葉に、きもの姿で参加します。11時からゲストによる講演を聴き、12時からは食事を楽しみます。テーブル毎にゲストと一緒に写真撮影もあります。 ゲストは服飾評論家・エッセイストの市田ひろみ氏。記念講演「京の着だおれ」 会費/10,000円 ㊟きもの文化を楽しむ会 事務局 七尾市藤橋町寅126-1 山原昌雄 ☎52-1625 FAX 52-7556
七尾茶道会 月釜	2月25日(日) 9:00~15:00	主催 七尾茶道会 会場 池田家	2月25日(第4日曜日)池田邸にて、今年初めての月釜を懸けさせていただきます。社中一同心も新たに皆様のお越しをお待ち申し上げます。 茶会料/1,500円 ㊟74-0050 笹川 とみ子
第15回石川県NOTOピアノコンクール入賞者演奏会及び記念演奏会～オーケストラと子どもたちの共演～	3月18日(日) 12:30~19:30	主催 石川県NOTOピアノコンクール実行委員会 会場 七尾サンライフプラザ大ホール	毎年8月に行われているNOTOピアノコンクールの入賞者による演奏会が15回目を迎えます。今回の入賞者演奏会は「第15回」を記念して第11回から今回までの入賞上位者が出演します。ソロの演奏だけでなく、オーケストラとの共演も企画しています。ぜひご来場下さい。 入場料/無料 ㊟53-0001 石川県NOTOピアノコンクール事務局 (七尾市本府中町八部30-1(株)ミヤコ内)
第124回例会 テアトル・エコー公演 「もやしの唄」	4月7日(土) 18:30~20:35 (開場 18:00)	主催 七尾演劇鑑賞会 会場 七尾サンライフプラザ大ホール	昭和30年代がよみがえる。優しく真面目に生きていたもやし屋さんの物語です。家族や周囲の人々との心通う交流を懐かしく描き出した珠玉作です。 ※会員制 ㊟52-0834 七尾演劇鑑賞会

## 第46回 七尾市民音楽祭

日時 平成30年 3月25日(日)

開演 13時 終演 16時

会場 七尾サンライフプラザ 大ホール

入場 無 料

【出演団体】 七尾吹奏楽団・70ラブサウンズ・「502」  
能登ピアノレスナー会・俊友会合唱団  
女声合唱団「ドルチェ・ママ」・歌謡 小菊会  
ルビーフォーク・古典フラ プアリリ

【ゲスト】 ストナビダンススクール、きらきらkids



主催：七尾市文化協会  
共催：七尾市教育委員会  
主管：第46回七尾市民音楽祭実行委員会  
後援：北国新聞社・テレビ金沢・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオななほ  
《問合せ先》第46回七尾市民音楽祭実行委員会 橋屋 愈 携帯090-8261-3144

## がんばっとるげん

◇◇会員団体を紹介◇◇

### 七尾民謡会

#### 「七若会親子三味線教室」

2020年東京オリンピックの年に、七尾民謡会発会50周年という大きな節目を迎えます。「若手の育成なくして、50周年はない」を合言葉に、後継者育成に取り組んでいます。

県の文化振興事業(3年間)に認定され今年が最後の3年目に入りました。これまでも、唄や踊りで小学生の女子を中心に延べ20人くらい育ててきましたが今回は地方(太鼓・三味線・尺八など囃し方)のうち特に三味線を弾ける子を育てようと頑張っています。小中高生、男女問わず興味のある子供たち、お父さんお母さんも歓迎します。

練習日 毎月第2・第4日曜日 18:30~19:30

場 所 ちの会館

連絡先 〒926-0033 七尾市千野町い98-1

会長 寺口啓作 TEL090-7081-1720



七尾市民文化祭 於 能登演劇堂

### 煎茶道松月流北陸支部 一翠会

心をこめて出されたお茶は飲む人にも真心が通じるものです。煎茶道は学ぶとお茶の葉の扱い、分量、お湯などについて学び、お稽古は初歩の人から各々の力に応じて楽しみのあるものです。生活にも生かされ、お煎茶の世界を楽しむことが出来るようになります。

私たちは市民文化祭に毎年参加し、お茶会(煎茶席)を催しています。茶席は茶道具や志向などお客様が和み楽しんでいただける席づくりに近づけたらと願っています。

ぜひ、茶会に遊びにお出下さい。

練習日：木曜日・土曜日

場 所：七尾市国分町(個人北山宅)

連絡先：北山 一子 TEL 0767-52-5724



発行 七尾市文化協会

〒926-0021

七尾市本府中町モ6池田家内

TEL 53-0596 FAX 54-8550

Eメール：mail@bunka-nanao.jp

ホームページ：http://www.bunka-nanao.jp

編集委員 谷口忠 家村静江 平田嘉則 小谷内和央 瀬戸茂雄

発行日 2018年2月5日

会員のみなさまへ

※『文化七尾』次回51号は平成30年4月5日発行となります。

原稿締切は、平成30年3月10日です。

表紙題字：清水 聖鵬 表紙版画：鈴木敏治 (のと木版画工房)